佐賀大学 SAGA UNIVERSITY
理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

2020 年 8 月 24 日

嘉瀬川交流塾第 3 回討論会にて大串 浩一郎 教授が「六角川流域の治水対策を考える」についての講演

【概要】

令和 2 年 8 月 15 日（土）に佐賀市さが水ものがたり館で開催された NPO 法人嘉瀬川交流軸主催の令和 2 年度第 3 回嘉瀬川交流塾討論会において、理工学部都市工学部門 大串 浩一郎 教授が「六角川流域の治水対策を考える」について基調講演を行い、その後、討論会に参加しました。

【本文】

令和 2 年 8 月 15 日（土）に佐賀市さが水ものがたり館で開催された NPO 法人嘉瀬川交流軸が主催する下記の令和 2 年度第 3 回嘉瀬川交流塾討論会において、理工学部都市工学部門 大串 浩一郎 教授が「六角川流域の治水対策を考える」について基調講演を行い、その後、討論会に参加しました。

本討論会は、令和元年 8 月 28 日の集中豪雨により牛津川、六角川流域で発生した大規模な浸水を踏まえて、豪雨災害調査団の調査団長で六角川の将来構想を検討する会の座長も務めた大串教授（河川工学）が六角川流域の治水対策を講演した後、参加者間で討論を行うことで、六角川流域の治水対策について認識を深めることを目的に開催されたものです。

参加者は約 20 名で、新型コロナウイルス感染症対策として 3 密を回避した上で、有意義な議論がなされました。

記

令和 2 年度第 3 回嘉瀬川交流塾　討論会「六角川流域の治水対策を考える」

１．日時　　令和２年８月１５日（土）１３：３０～１５：００

２．会場　　さが水ものがたり館（佐賀市大和町尼寺　℡　0952-62-1277）

３．基調講演

「六角川流域の治水対策を考える」

豪雨災害調査団　調査団長

佐賀大学　理工学部　都市工学部門

教授　大　串　浩一郎　氏

４．討論会

「六角川流域の治水対策を考える」

司会　さが水ものがたり館館長　　荒牧　軍治　氏

５．主催者

NPO 法人嘉瀬川交流軸

基調講演および討論会の様子

本討論会についての詳細は、こちらをご覧ください。

http://www.sagamizu.jp/2020/event_jyuku_0815.html

以上